

## 北海道電力七飯発電所の漏水に伴う現地営農支援対策本部会議 次第

日 時 令和5年6月23日（金）11時00分

場 所 渡島平野土地改良区2階会議室

北斗市本町711-1

1. 開 会 北海道渡島総合振興局産業振興部長 本阿彌 俊治

2. 開会挨拶 北海道渡島総合振興局長 田中 仁

3. 内 容

(1) これまでの経過

(2) 意見交換

(3) その他

4. 閉会挨拶 北海道渡島総合振興局長 田中 仁

## 北海道電力七飯発電所の漏水に伴う現地営農支援対策本部会議出席者名簿

日時：令和5年6月23日（金） 11:00～

場所：渡島平野土地改良区2階会議室

北斗市本町711-1

団 体 名	職 名	氏 名	備 考
北海道開発局函館開発建設部	部 長	岡下 淳	
北海道開発局函館開発建設部	農業開発課長	加藤 丈一	
北海道農政事務所函館地域拠点	総括農政推進官	増永 広樹	
函館市	農務課長	石岡 正直	
北斗市	経済部長	楠川 修	
北斗市	農業委員会事務局長	吉田 賢一	
北斗市	農林課長	野津 功	
北斗市	農林係長	五十嵐 久人	
北斗市	農業施設係主査	工藤 芳朗	
七飯町	農林水産課長	村上 宏樹	
七飯町	農林施設整備係長	三浦 直之	
七飯町	農業委員会事務局長	赤石 旭	
北海道電力株式会社	水力部長	山田 実	
北海道電力株式会社函館水力センター	所 長	打合 優至	
北海道電力株式会社広報部	広報推進 グループリーダー	大友 一弘	
北海道電力株式会社広報部	広報推進グループ	中島 慎太郎	
北海道電力株式会社総務立地室	火力・水力グループ	富永 展彰	
北海道電力ネットワーク株式会社 道南統括支店業務部	企画総務 グループリーダー	榎田 健	
北海道農業協同組合中央会札幌支所	次 長	太田 智	
ホクレン農業協同組合函館支所	米穀課長	大谷 一太郎	
新函館農業協同組合生産販売部	米穀畑作課長	田代 岳雄	
新函館農業協同組合北斗営農センター	副センター長	関 司	
新函館農業協同組合北斗営農センター	営農課長	島田 貴光	
新函館農業協同組合北斗営農センター	生産施設課長	蛭名 慶徳	
新函館農業協同組合北斗営農センター	生産施設課主査	高松 弘大	
新函館農業協同組合七飯営農センター	営農課長	白石 英帝人	

## 北海道電力七飯発電所の漏水に伴う現地営農支援対策本部会議出席者名簿

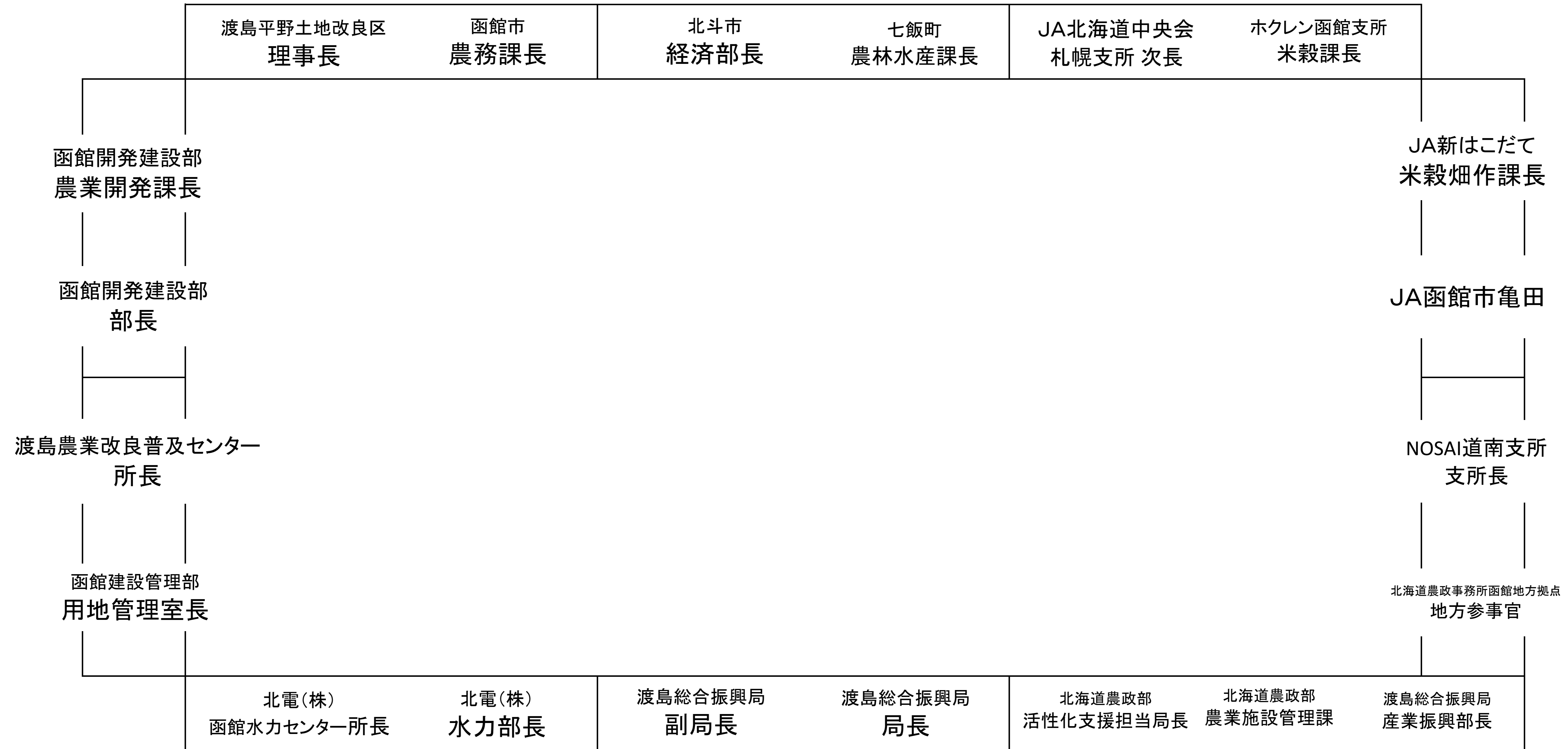
日時：令和5年6月23日（金） 11:00～

場所：渡島平野土地改良区2階会議室

北斗市本町711-1

団 体 名	職 名	氏 名	備 考
新函館農業協同組合七飯営農センター	営農課主査	田村 健	
新函館農業協同組合農業振興部	営農企画課係長	田中 善晃	
函館市亀田農業協同組合	営農部長	真倉 誠司	
北海道農業共済組合 みなみ総括センター道南支所	支所長	若狭 千尋	
北海道農業共済組合 みなみ総括センター道南支所	課長補佐	阿部 一人	
渡島平野土地改良区	理事長	河村 康英	
渡島平野土地改良区	参 事	村木 直樹	
渡島平野土地改良区	総務部長兼会計主任	藤島 健	
渡島平野土地改良区	賦課徴収係	秋葉 大介	
北海道農政部	活性化支援担当局長	鹿野 訓久	
北海道農政部	農業施設管理課長	川畑 恭章	
北海道渡島総合振興局	局 長	田中 仁	
北海道渡島総合振興局	副局長	山谷 公二	
北海道渡島総合振興局	産業振興部長	本阿彌 俊治	
北海道渡島総合振興局	渡島農業改良普及センター所長	山口 和彦	
北海道渡島総合振興局函館建設管理部	用地管理室長	大井川 崇志	
北海道渡島総合振興局函館建設管理部	維持管理課長	高田 健志	
北海道渡島総合振興局産業振興部	農務課長	伊藤 二郎	
北海道渡島総合振興局産業振興部	農務課生産振興係長	後藤 佳明	
北海道渡島総合振興局産業振興部	農村振興課長	千葉 清人	
北海道渡島総合振興局産業振興部	農村振興課主幹	伊藤 尚	
		47名	

# 座 席 表



( 随 行 ・ 報 道 席 )

入

口

# 北海道電力七飯発電所の漏水に伴う現地営農支援対策本部会議設置要領

## 第1 目的

渡島平野土地改良区管内のかんがい用水確保のために必要な対策や営農技術支援の検討、関係機関における情報共有を図るため、対策本部会議を設置する。

## 第2 構成

対策本部会議の構成機関は別記のとおりとする。

## 第3 所掌事項

- 1 かんがい用水の確保等に関する事項
- 2 営農の技術支援等に関する事項
- 3 その他必要な事項

## 第4 運営

- 1 対策本部会議は渡島総合振興局長が主宰する。
- 2 渡島総合振興局長が認めたときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。
- 3 その他対策本部会議の運営等に関し必要な事項は渡島総合振興局長が定める。

## 第5 事務局

対策本部会議の事務局は、渡島総合振興局産業振興部農務課及び農村振興課に置く。

## 第6 設置期間

対策本部会議の設置期限は、渡島総合振興局長が必要と認める期間とする。

## 第7 雑則

この要領に定めるもののほか、対策本部会議の運営に必要な事項は、渡島総合振興局長が定める。

## 附 則

この設置要領は、令和5年(2023年)6月22日から施行する。

## 別記

### 北海道電力七飯発電所の漏水に伴う現地営農支援対策本部会議構成機関

北海道農政事務所函館地域拠点

北海道開発局函館開発建設部

函館市

北斗市

七飯町

北海道電力株式会社道南統括支社、北海道電力株式会社函館水力センター

北海道農業協同組合中央会札幌支所

ホクレン農業協同組合函館支所

新函館農業協同組合

函館市亀田農業協同組合

北海道農業共済組合みなみ統括センター道南支所

渡島平野土地改良区

北海道渡島総合振興局（産業振興部、函館建設管理部）

七飯発電所 灌漑放流設備の損傷に伴う対応状況について

1. 経緯

七飯発電所は、令和4年9月2日から故障停止し、早期復旧が困難な状況であるため、令和5年5月9日から灌漑放流設備より灌漑用水（最大4.5m<sup>3</sup>/s）の放水を行っております。

6月17日16時43分、設備状況を監視する装置で異常を検出したため、現地状況を確認したところ、発電所内の一部が冠水し、灌漑放流設備の損傷が判明しました。

渡島平野土地改良区様へ事象を説明の上、18時40分から灌漑用水の放水を停止しております。

2. 現在の対応状況

損傷した灌漑放流設備の復旧の見通しが立っていないことから、関係機関と連携のうえ、応急的な放水に向けた準備・対策を次のとおり進めております。引き続き、放水量を積み増しすべく対応してまいります。

【実施済】

・①横坑ドレンバルブを全開し、新道川へ放水	0.0083m <sup>3</sup> /s
・②新道川に仮設ポンプ（8インチ）を設置し、放水路へ放水	0.0630m <sup>3</sup> /s
・③発電所内排水バイパス管より放水路へ放水	0.2250m <sup>3</sup> /s
	計 0.2963m <sup>3</sup> /s

【準備中】

・④調圧水槽に仮設ポンプを設置し、新道川へ放水	0.0167m <sup>3</sup> /s
・北海道開発局様に手配いただいた排水ポンプ車の設置	0.5000m <sup>3</sup> /s
	計 0.5167m <sup>3</sup> /s

【調整中】

・火力発電所の消防用ポンプ等の活用	0.3750m <sup>3</sup> /s
-------------------	-------------------------

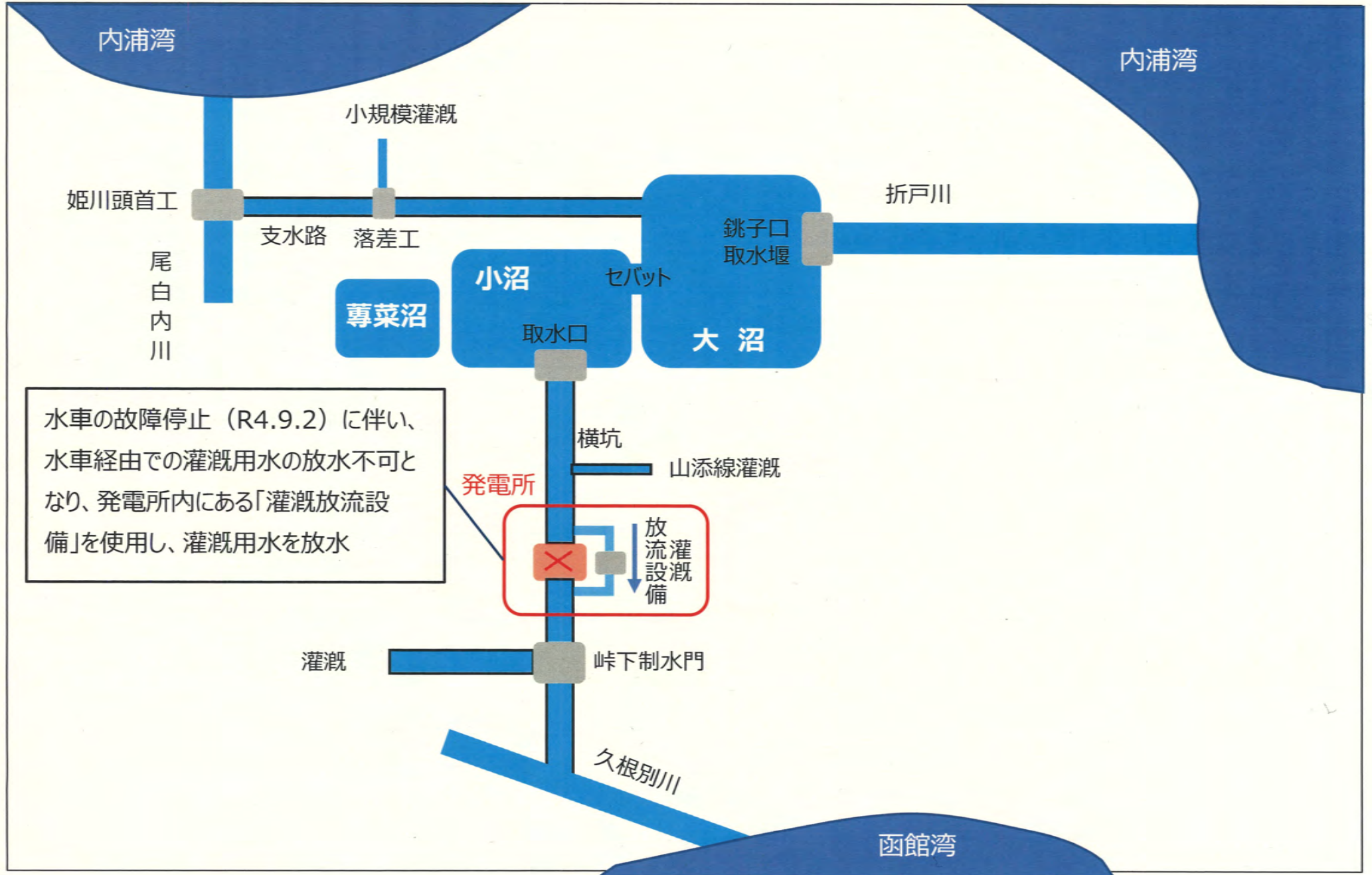
合計 1.1880 m<sup>3</sup>/s

(添付資料)

概況図、対策状況

以上

概況図





# 対策状況

